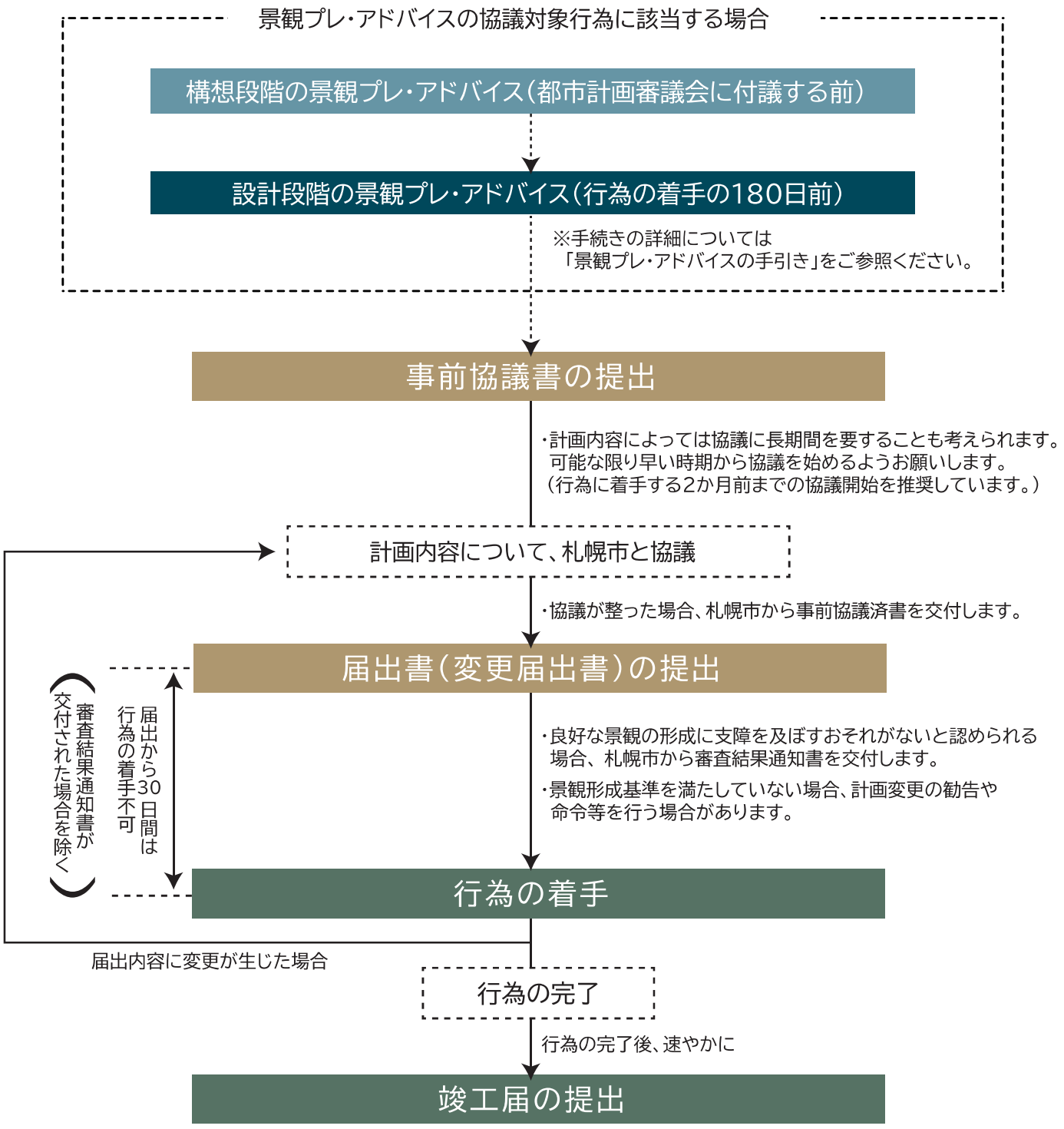
手続き・
参考資料



届出手順

事前協議・届出の流れ（各区域共通）

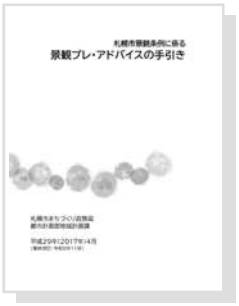
事前協議・届出は、下図の流れに沿って行います。なお、景観法第18条第1項の規定により、原則として、届出日から30日を経過した後でなければ、当該届出に係る行為（根切り工事などの基礎工事を除く。）に着手することができませんので、余裕をもって事前協議・届出の手続きを進めていただきますようお願いします。



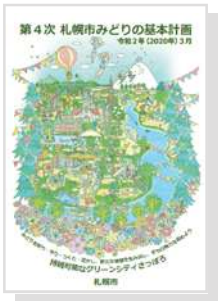
関連資料

景観に関する資料

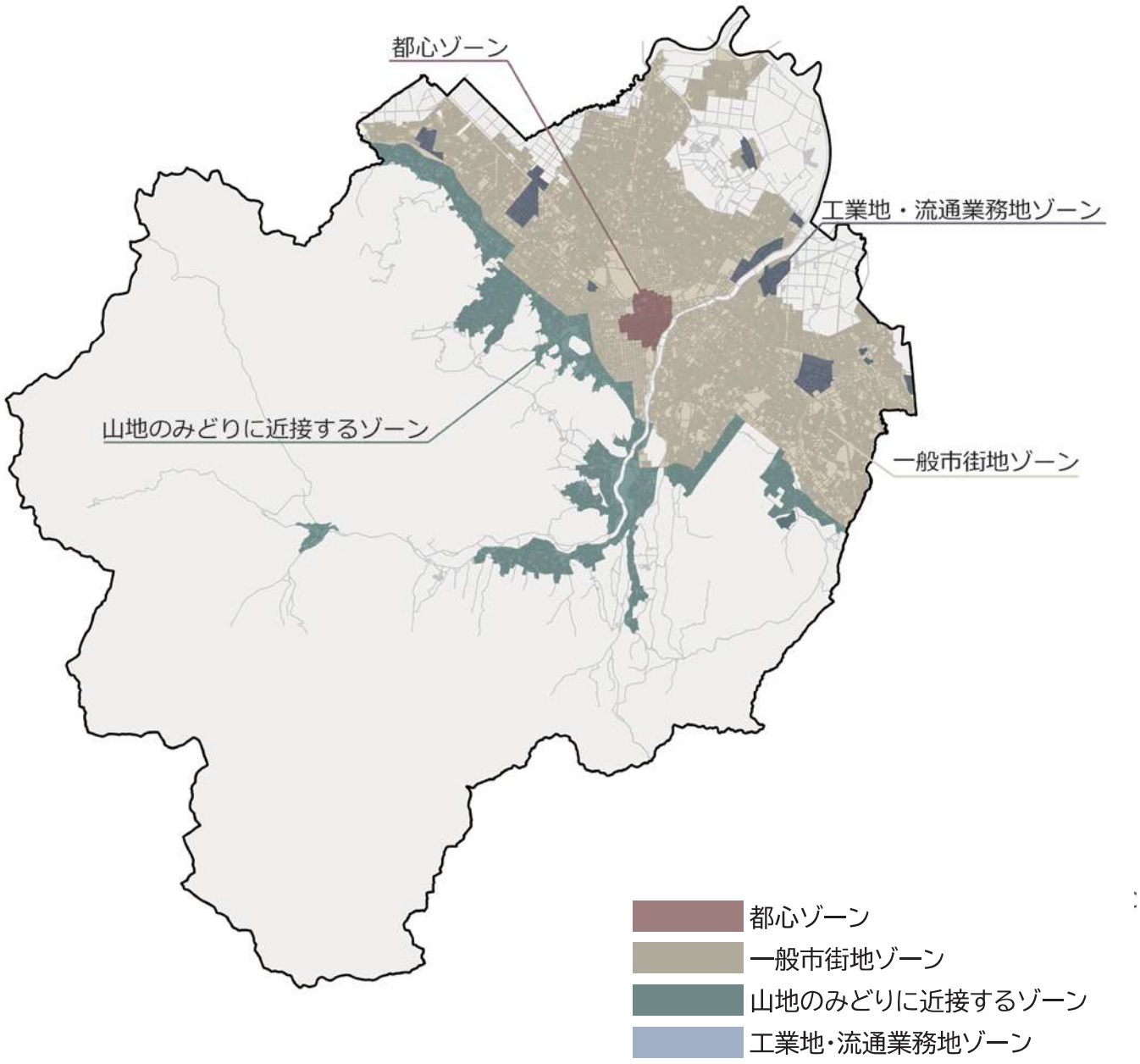
景観に関する資料のご案内です。下記の資料は本市のホームページからダウンロードできます。

札幌市景観計画 （2026年度変更版）	景観法及び札幌市景観条例 に係る事前協議・届出の手引き	札幌市景観条例に係る 景観プレ・アドバイスの手引き
		
札幌市の景観形成の総合的な指針	事前協議・届出の各手続きや具体的な流れ・必要書類をまとめた手引き	景観プレ・アドバイスの対象や、具体的な流れ・必要書類をまとめた手引き
札幌の景観色70色 色彩景観基準運用指針等	**地域ごとの 景観まちづくり指針**	
		
色のルール（限界色の範囲、使用割合の目安、色彩景観基準運用指針）をまとめた資料	景観まちづくり推進区域、方針・基準、届出対象行為等をまとめた指針	

関連する方針や計画などの資料

第3次札幌市都市計画マスタープラン	第2次札幌市立地適正化計画	第4次札幌市みどりの基本計画
		

景観計画区域とゾーンの区分



※ 詳細は、「札幌市地図情報サービス」でご覧ください。

＜各ゾーンの範囲＞

・都心ゾーン：第2次札幌市立地適正化計画に定める「都心にふさわしい高次な都市機能誘導区域」の範囲

・一般市街地ゾーン：市街化区域のうち、他のゾーン以外の範囲

・山地のみどりと近接するゾーン：市街化区域のうち、南西側の「市街地の外」に接する一部の範囲

・工業地・流通業務地ゾーン：第3次都市計画マスタープランに示す「工業地・流通業務地」の範囲

出典：札幌市景観計画（令和8年度変更）

景観形成の方針

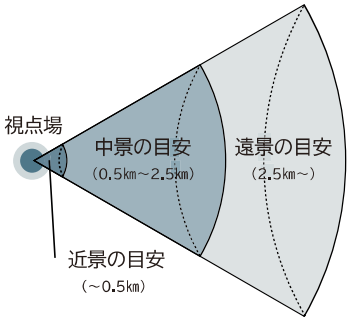
景観の特徴	景観形成の方針		番号
地形・自然	気候、地形、水辺、植生などの自然環境を生かした景観形成を図ります。		A1
	多様な生態系の保全に配慮した景観形成を図ります。		A2
都市の成り立ち	歴史的・文化的なまちの景観資源を生かした景観形成を図ります。		B1
街並み	市街地では4つのゾーンの特性を踏まえるとともに、都市機能の特徴を生かした景観形成を図ります。		C1
	都心ゾーン	○札幌の魅力を先導する洗練された、活力とにぎわいのある景観形成を図ります。 ○格子状道路の連続性が感じられる中に、辻空間や緑地空間が個性をつくる景観形成を図ります。 ○人にやさしく快適な、まち巡りが楽しい空間の創出を重視した景観形成を図ります。	
	一般市街地ゾーン	○地域ごとのまとまりに配慮した愛着の持てる景観形成を図ります。	
	山地のみどりに近接するゾーン	○みどりの豊かさを生かした、落ち着きのある景観形成を図ります。	
	工業地・流通業務地ゾーン	○隣接する周辺の市街地との調和に配慮した景観形成を図ります。	
	市街地の外では、維持・保全された豊かな自然や農地を尊重した景観形成を図ります。		C2
	道路ごとの特徴を生かした魅力的な沿道の景観形成を図ります。		C3
	場所の魅力向上につながる道路空間の整備や維持保全・活用により、にぎわいある景観形成を図ります。		C4
	豊かなみどりを守り、新しいみどりを育て、みどりをつなげる景観形成を図ります。		C5
	河川を生かし水辺とみどりが一体となった潤いある景観形成を図ります。		C6
	骨格となる水とみどりのネットワーク、特徴ある水辺空間やみどりと協調した景観形成を図ります。		C7
	場所に応じた質の高い広告物・サインがある景観形成を図ります。		C8
活動・営み	人々の活動・営みが地域らしさを演出する景観形成を図ります。		D1
	時代を経て成熟していく質の高い景観形成を図ります。		D2
	使用されていない建築物や土地等が生じる際は、周辺の街並みや環境を悪化させないよう配慮がなされた景観形成を図ります。		D3
眺望	札幌の眺望の特徴を尊重した景観形成を図ります。		E1
夜間景観	札幌の夜間景観の特徴を生かした景観形成を図ります。		E2
雪・冬季の景観	雪のある冬季の景観が札幌の個性の一つであることを踏まえ、雪を生かした景観形成を図ります。		E3
	雪と共生する良好な景観形成を図ります。		E4

※番号「C1」と「D1」は一部省略して掲載しています。詳細は「札幌市景観計画（令和8年度変更）」をご覧ください。

景観形成の対象とする眺望

＜眺望への配慮が必要な範囲の目安について＞

「眺望への配慮が必要な範囲の目安」は、視点場から頂角 60 度の円錐状に広がる範囲を基本としています（右図参照）。更に、各視点場の高さによって見渡せる範囲が異なるため、図（P99 ～ 100）では視点場ごとに「近景・中景・遠景」などの目安を色分けして表示し、更に図（P101 ～ 102）には、各眺望の視点場と範囲の目安を掲載しています。なお、これらの図は概略を示すものです。眺望の景観形成基準の適用を判断する際は、現地での実際の見え方を踏まえて検討してください。参考として、各眺望の写真をホームページに掲載していますのでご覧ください。



眺望の配慮が必要な範囲の目安

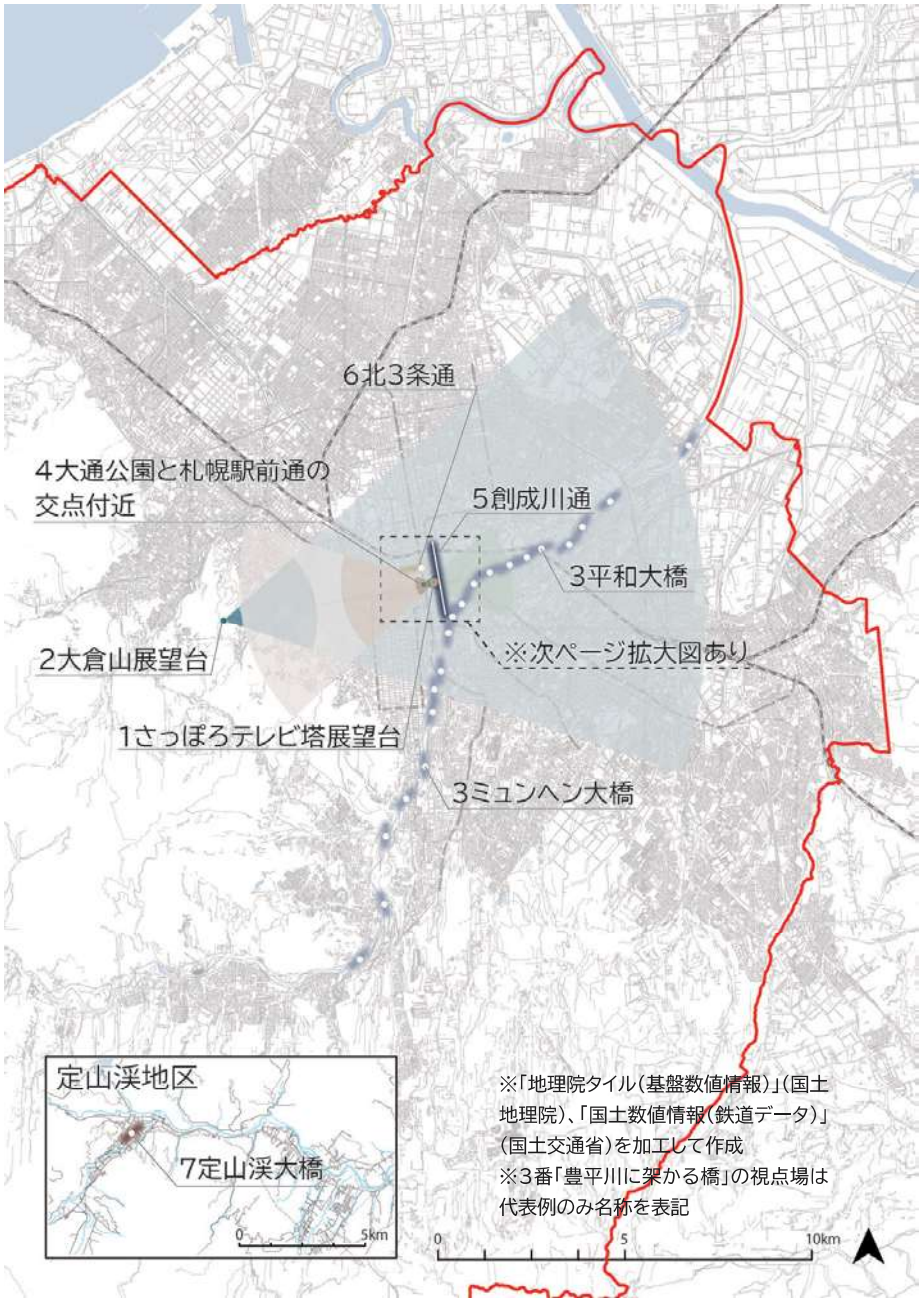


図 景観形成の対象とする眺望・重点眺望の視点場と範囲の目安：出典：札幌市景観計画（令和8年度変更）

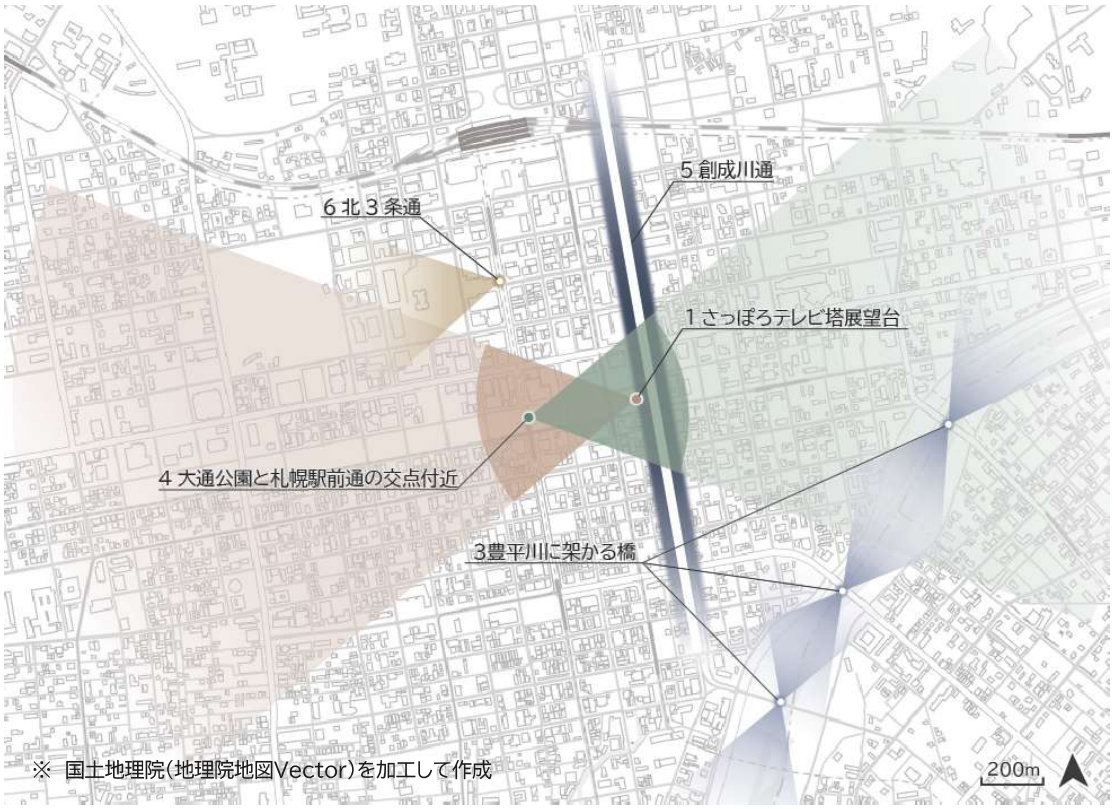


図 景観形成の対象とする眺望・重点眺望の視点場と範囲の目安(拡大図):出典:札幌市景観計画(令和8年度変更)

凡例

	No.	景観形成の対象とする眺望	視点場	範囲の目安
見晴らし景	1	さっぽろテレビ塔展望台から西方向の眺望(重点眺望)	さっぽろテレビ塔展望台	近景(～0.5㎞) 中景(0.5～2.5㎞) 遠景(2.5㎞～)
	2	大倉山展望台から東方向の眺望	大倉山展望台	近景(～0.5㎞) 中景(0.5～2.5㎞) 遠景(2.5㎞～)
	3	豊平川に架かる橋からの眺望	豊平川に架かる橋	図で示す範囲
見通し景	4	大通公園と札幌駅前通の交点付近から東方向の眺望(重点眺望)	大通公園と札幌駅前通の交点付近	近景(～0.5㎞) 中景(0.5～2.5㎞)
	5	創成川通(第3次都心まちづくり計画で位置付けるつながりの軸の範囲)の南北方向の眺望	創成川通(第3次都心まちづくり計画で位置付けるつながりの軸の範囲)	図で示す範囲
	6	北3条通(第3次都心まちづくり計画で位置づけるにぎわいの軸とうけつぎの軸の交差する場所)から西方向の眺望	北3条通(第3次都心まちづくり計画で位置づけるにぎわいの軸とうけつぎの軸の交差する場所)	図で示す範囲
囲み景	7	定山渓大橋からの眺望(定山渓地区景観まちづくり指針で位置付ける眺望点と共通)	定山渓大橋	図で示す範囲

景観形成の対象とする眺望

【見晴らし景（パノラマ）】

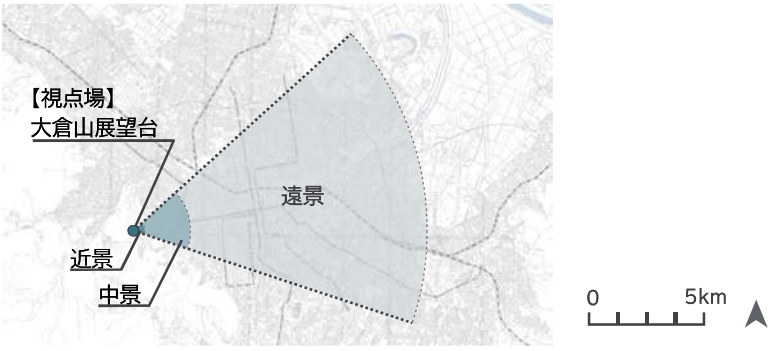
1 さっぽろテレビ塔展望台から西方向の眺望（重点眺望）





2 大倉山展望台から東方向の眺望





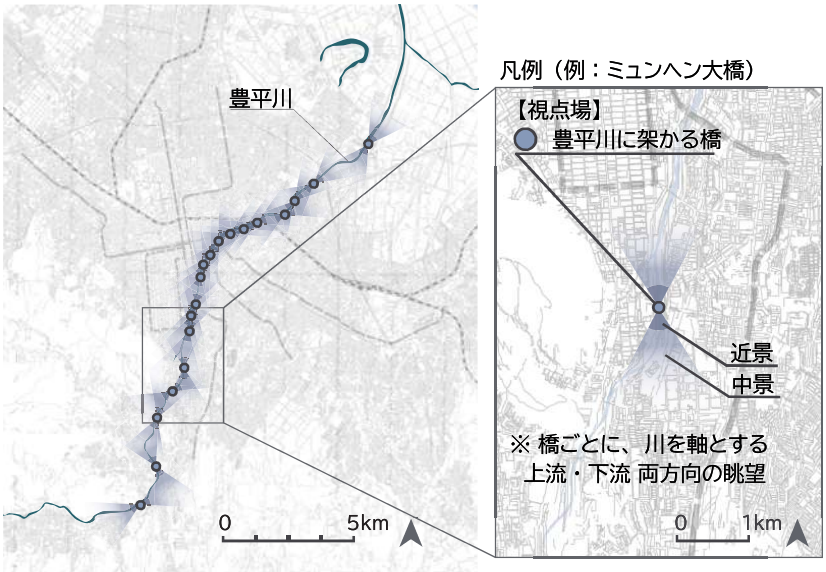
3 豊平川に架かる橋からの眺望



ミュンヘン大橋から北方向の眺望



ミュンヘン大橋から南方向の眺望



※ ここでは、代表としてミュンヘン大橋を掲載しています。
※ 札幌市のホームページでは、ミュンヘン大橋と平和大橋の写真を掲載しています。
その他の橋については、現地での実際の見え方を踏まえて検討してください。

※P101～102の図は「地理院タイル（基盤数値情報）」「地理院地図Vector」（国土地理院）、「国土数値情報（鉄道データ）」（国土交通省）を加工して作成

【見通し景(ビスタ)】

4　大通公園と札幌駅前通の交点付近から東方向の眺望(重点眺望)





5　創成川通(第3次都心まちづくり計画で位置付けるつながりの軸の範囲)の南北方向の眺望





※ 創成川通（北8条通との交差点からの南7条西1丁目交差点まで）の各地点を「視点場」とし、川を軸とする上流下流の両方向の眺望
※ 創成川通の両側一街区を「眺望への配慮が必要な範囲の目安」とする。

0　1km

6　北3条通(第3次都心まちづくり計画で位置付けるにぎわいの軸とうけつぎの軸の交差する場所)から西方向の眺望



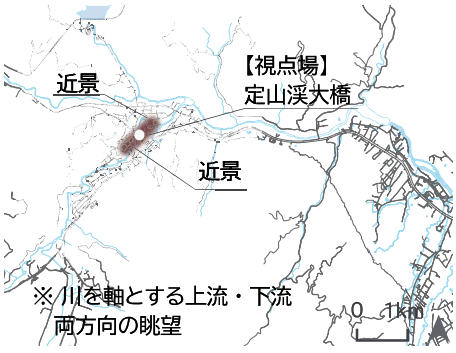


【囲み景】

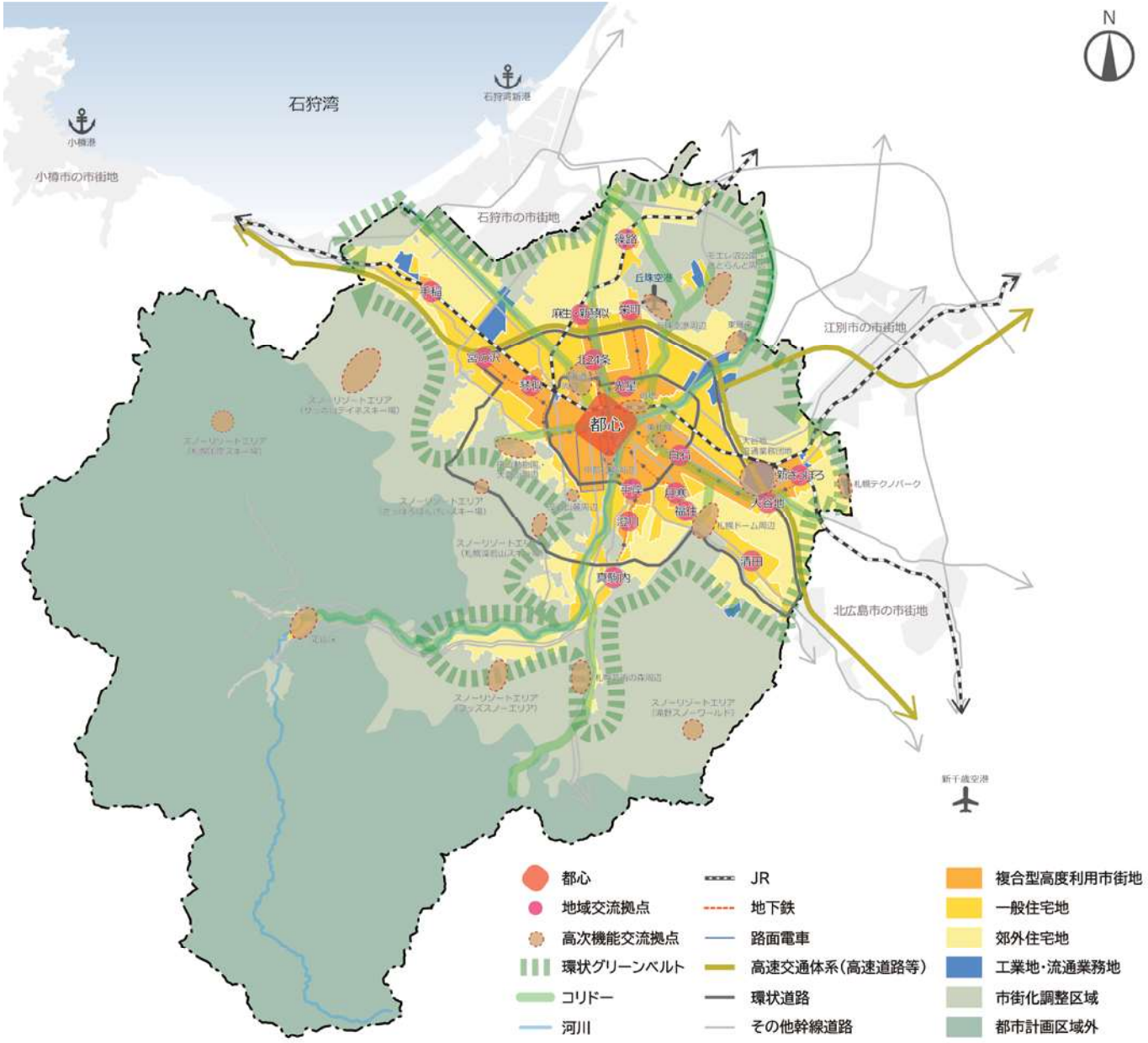
7　定山渓大橋からの眺望(定山渓地区景観まちづくり指針で位置付ける眺望点と共通)


定山渓大橋から南方向の眺望


定山渓大橋から北方向の眺望

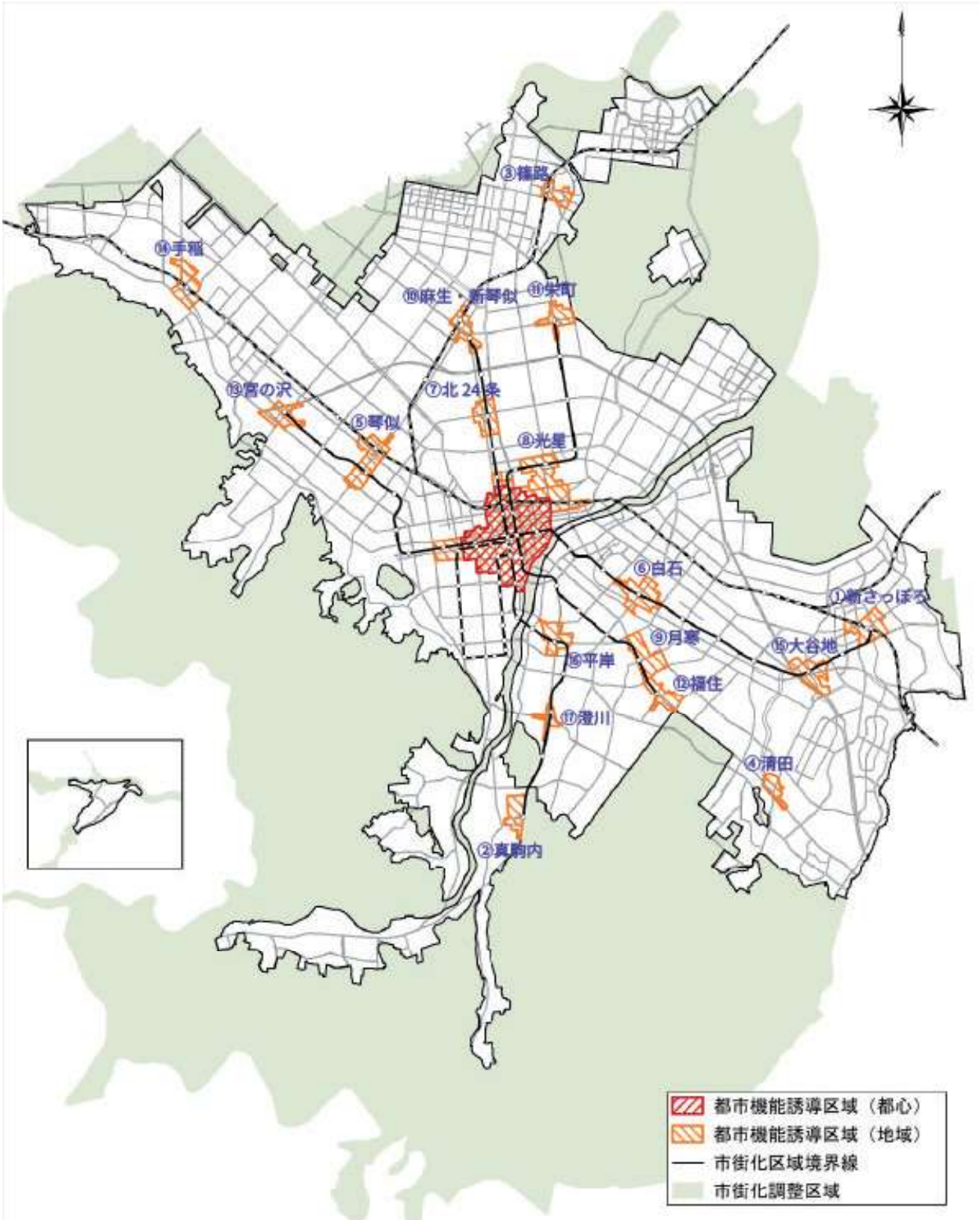


第3次札幌市都市計画マスタープランにおける都市構造図



出典：第3次札幌市都市計画マスタープラン

第2次札幌市立地適正化計画における都市機能誘導区域

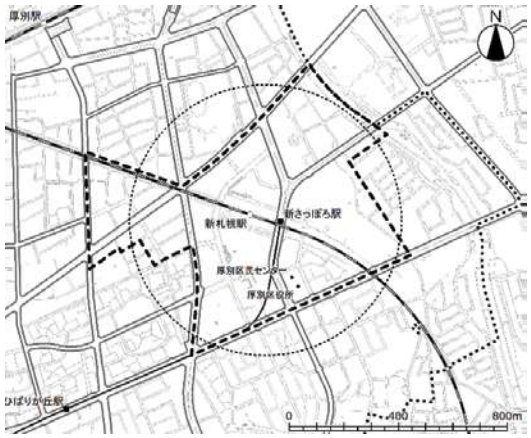


出典：第2次札幌市立地適正化計画

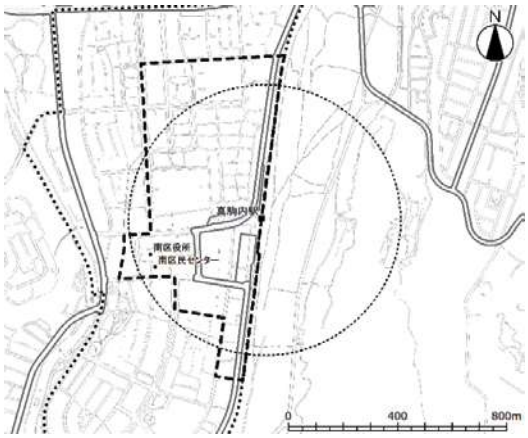
第2次札幌市立地適正化計画における都市機能誘導区域

❶都市機能誘導区域・詳細図

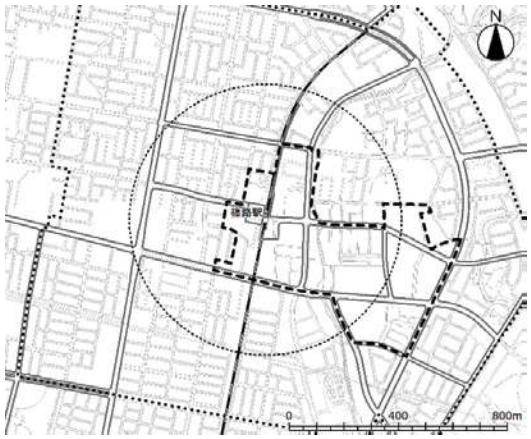
①新さっぽろ



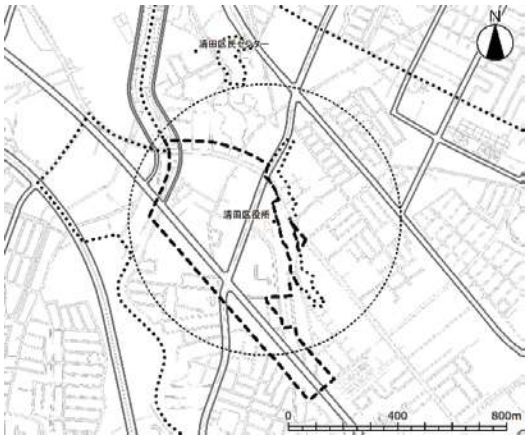
②真駒内



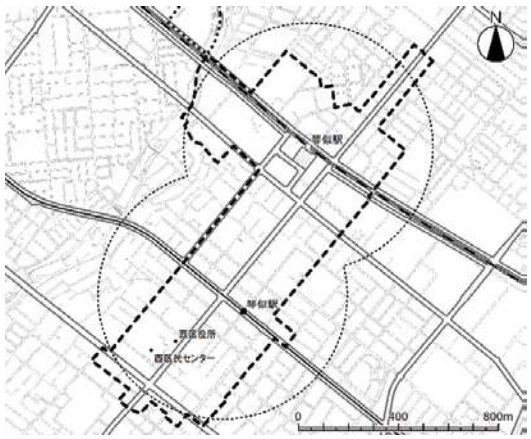
③篠路



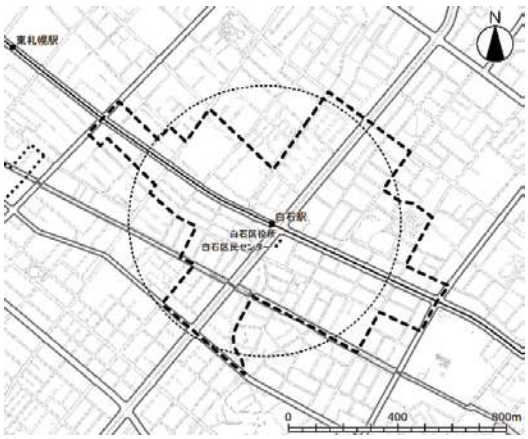
④清田



⑤琴似



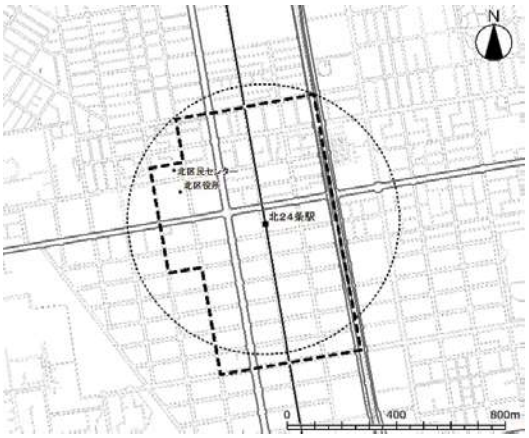
⑥白石



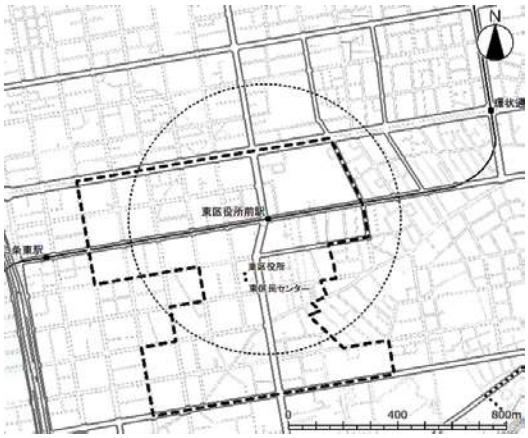
□ 都市機能誘導地域（都心）　⬚ 都市機能誘導地域（地域）　⬚ 移住誘導区域　◯ 500m圏

出典：第2次札幌市立地適正化計画

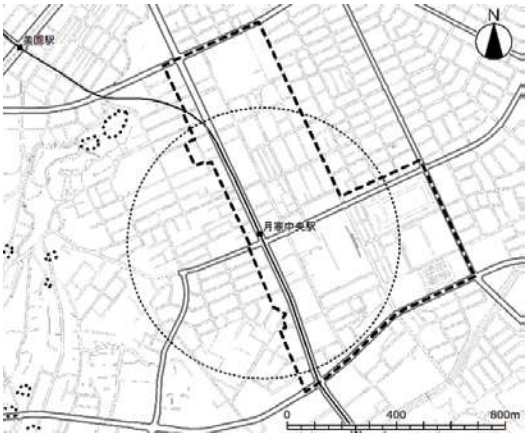
⑦北24条



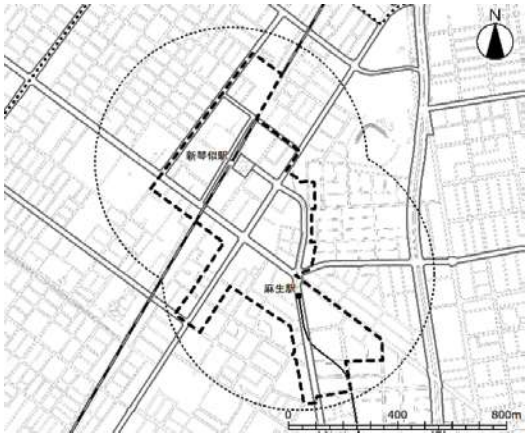
⑧光星



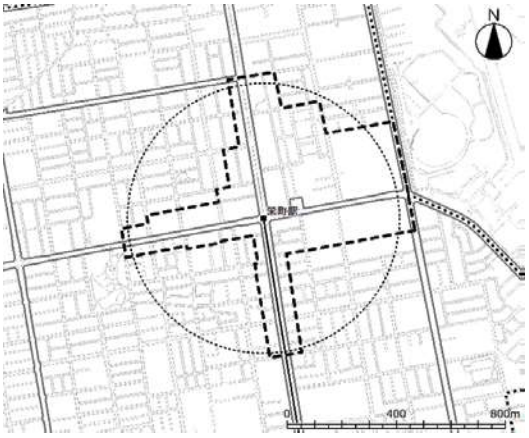
⑨月寒



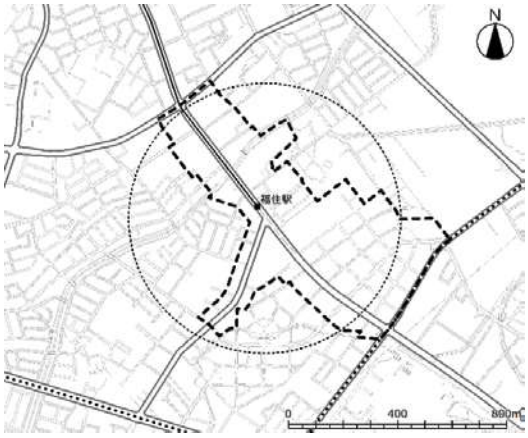
⑩麻生・新琴似



⑪栄町



⑫福住

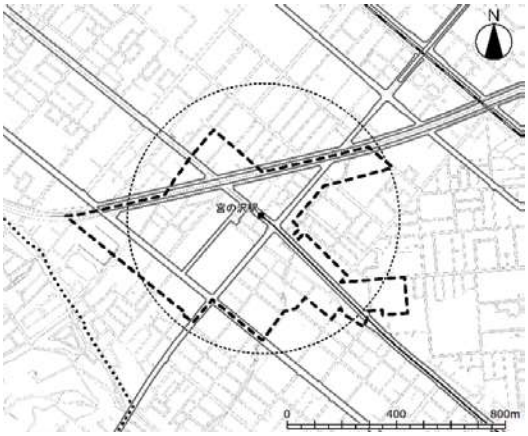


□ 都市機能誘導地域（都心）　⬚ 都市機能誘導地域（地域）　⬚ 移住誘導区域　○ 500m圏

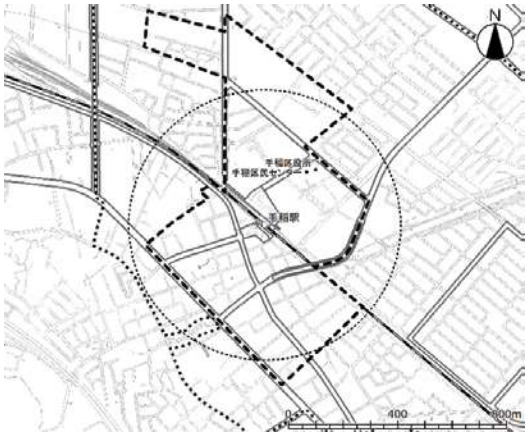
出典：第2次札幌市立地適正化計画

第2次札幌市立地適正化計画における都市機能誘導区域

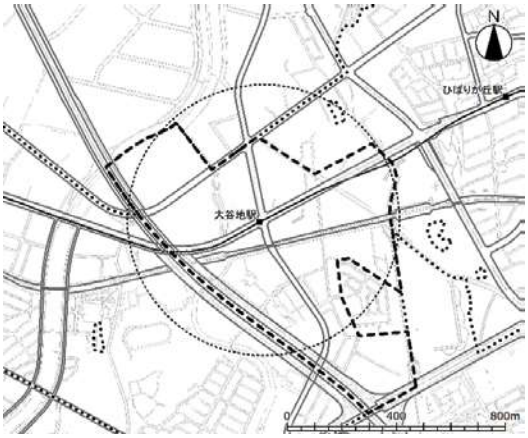
⑬宮の沢



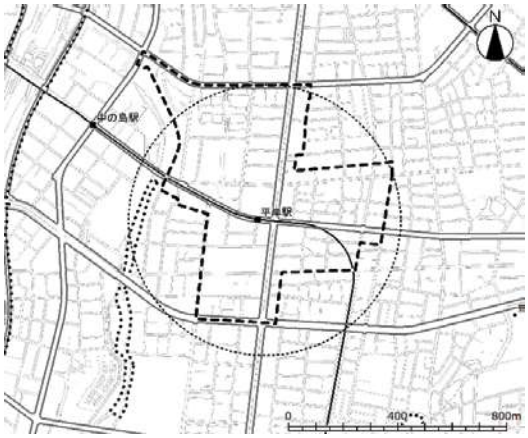
⑭手稲



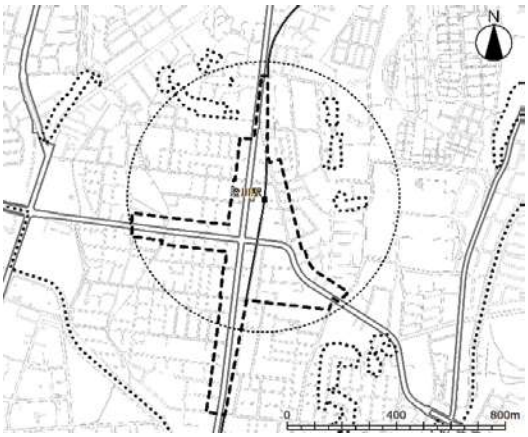
⑮大谷地



⑯平岸



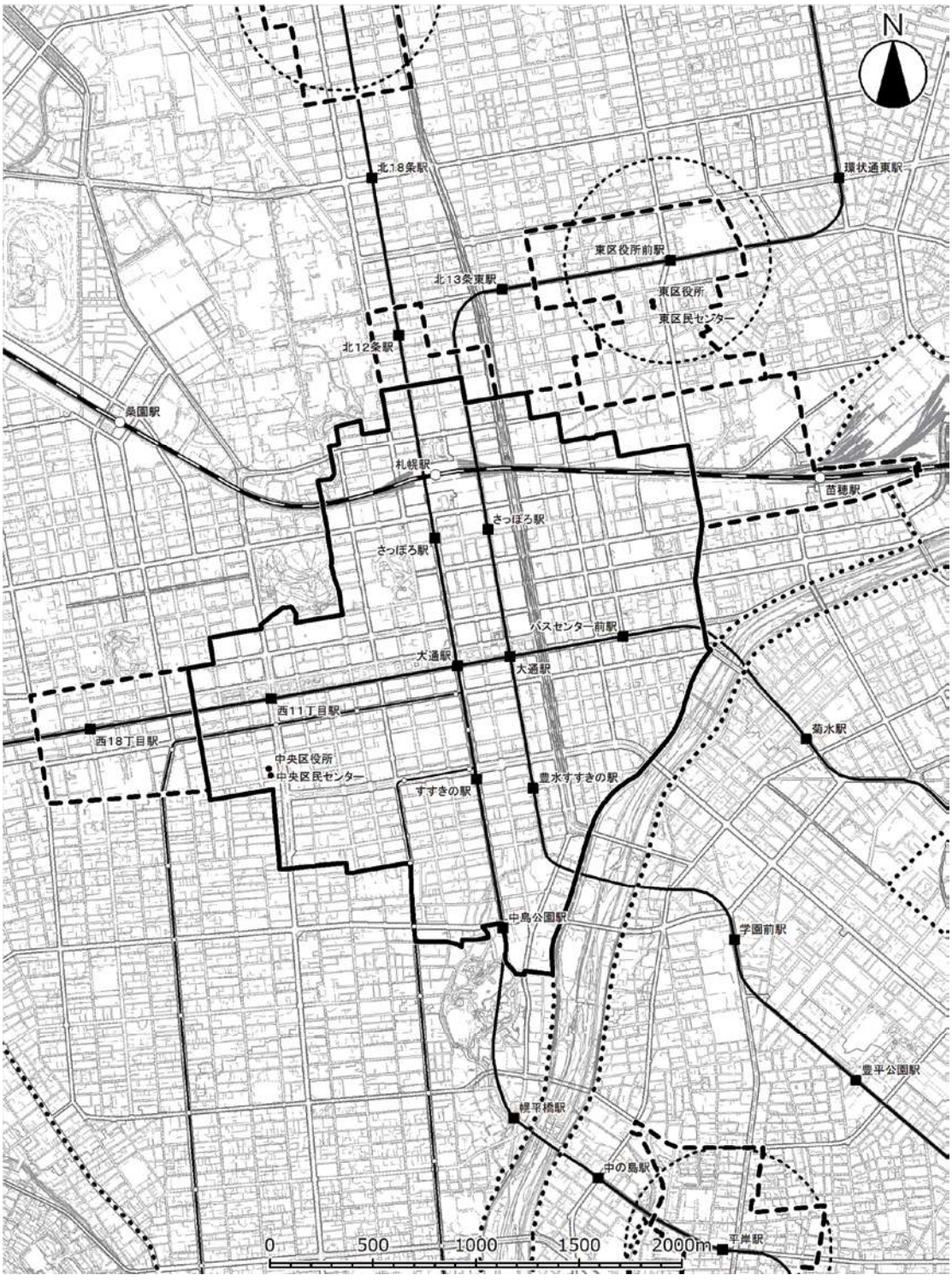
⑰澄川



□ 都市機能誘導地域（都心） ⬚ 都市機能誘導地域（地域） ⬚ 移住誘導区域 ◯ 500m圏

出典：第2次札幌市立地適正化計画

⑱都心



□ 都市機能誘導地域(都心)　⬚ 都市機能誘導地域(地域)　⬚ 移住誘導区域　◯ 500m圏

出典:第2次札幌市立地適正化計画